

夢 (ゆめ)

文責 校長 池田 新

- 自立の精神に満ちた豊かな人間力の育成 -

1 今年度の学習成果発表会は展示のみ、合唱コンクールは中止しました

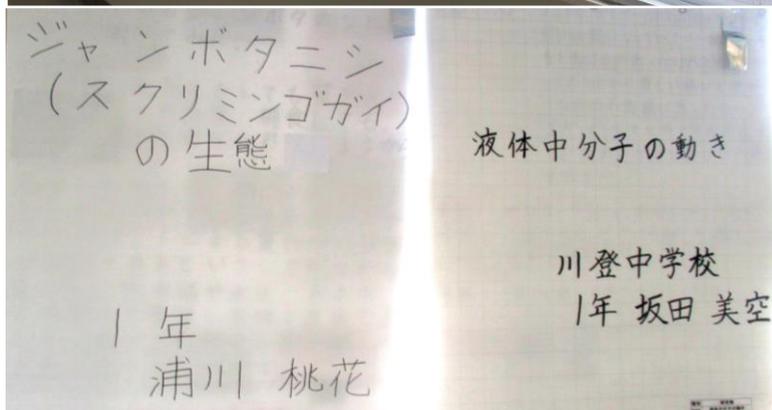
新型コロナウイルス感染拡大防止策として学習成果発表会・合唱コンクールは中止し、学習成果の作品展示のみを行いました。10月31日の授業参観時に保護者の方々は、創意工夫された作品の出来栄えに見入っていらっしゃいました。

「書写」は、日頃の授業で熱心に取り組んだ作品や夏季休業中に主体的に作成した作品でした。文字の奇麗さに感動しました。

「修学旅行新聞」は、旅先での学んだ内容や感動した事柄について詳しくまとめられた出来栄えに修学旅行が思い出深いものになったと感じました。

「理科」は、夏季休業中に取り組んだ自由研究をまとめたもので、不思議に感じていた現象を実験や科学的考察によりまとめた資料で、探求心の素晴らしさを感じました。

「家庭科」は、授業中に作成したティッシュケースカバーに個性や一生懸命に縫った様子が見受けられました。自分の手で作成した作品に対する愛着を感じたことと思います。



「美術」は、デザインの作品を展示しました。幾何学模様や色のバランス、彩色に関する感性の素晴らしさ、想像性や思い入れを感じる作品が多かったと感心しました。



2 10月31日に「ふれあい道徳」「ICT オープンデー」を開催しました

1・2年生は道徳授業で、3年生は立志式で実施しました。道徳資料の登場人物の心情やその変容を汲んだり論議したりすることで道徳心を育み高める授業を公開しました。

ICT を利活用した授業を3年生の数学で公開しました。武雄市教育委員会からも多数の方が参観され、スマートボードやタブレットの利活用が効果的になされていると話されました。タブレットを使い慣れている生徒は、臨席の生徒との協働学習において意見交換や教え合いによって学習内容の広く深い理解に活用している様子が見受けられました。



3 11月6日開催の県駅伝大会に出場して健闘しました

新型コロナ感染拡大防止策として、今年度は各地区予選での優勝校9校のみで競い合いました。本校は5位でしたが、1位の1時間6分23から5位の1時間7分22までが1分以内という熱戦が繰り広げられました。6区間でタスキを引き継ぎながら一生懸命に力走した選手、共に練習に打ち込んだ生徒は素晴らしいと感心しました。

4 努力が成果につながる「勉強のコツ」について紹介します

- ① 授業で発表：「意欲の向上」「理解の深化」「記憶の強化」が図れる。
- ② 自分の学習方法：予習・復習の方法の工夫、練習問題を増やすなど。
- ③ テレビの前に家庭学習：ご褒美的要素となり勉強の集中力が高まる。
- ④ 練習問題を解く：基礎基本の活用力が高まる。達成感にもなる。
- ⑤ 薄い問題集を購入する：終え易いので達成感となり次につながる。
- ⑥ 家族の前で勉強：承認欲求が満たされるのでやる気が出て充実する。

有意義な人生を過ごせるように、勉強も運動も優しさも高めてほしい。

※ 学校通信は川登中学校HPにおいてカラーで見ることができます

(新) 川登中学校HP・・・<https://www.education.saga.jp/hp/kawanobori-j/>